



彩の技術士

公益社団法人 日本技術士会 埼玉県支部
The Institution of Professional Engineers, Japan 埼玉県支部

こうほう・Vol.10 2017.10.1

目次

巻頭言
支部長あいさつ
委員会活動紹介

埼玉県産業労働部部長 渡辺 充
日本技術士会埼玉県支部支部長 増古恒夫
総務企画委員会委員長 村山 肇
CPD委員会委員長 白岩信裕
科学技術振興委員会委員長 黒澤兵夫
地域産業支援委員会委員長 近藤 孝
地域活性化委員会委員長 穴戸富雄
地域産業支援委員会副委員長 若井一顕
技術士一次/二次試験合格祝賀会報告 CPD委員会委員 浅見 薫
協賛団体の紹介 (株)テクノクオリティー 代表取締役 渡部利範

平成 29 年度年次大会報告 地域産業支援委員会副委員長
技術士一次/二次試験合格祝賀会報告 CPD委員会委員
協賛団体の紹介 (株)テクノクオリティー 代表取締役

〒333-0844 川口市上青木 3-12-18 SKIP シティ A1-706B
埼玉県支部事務局 Tel.:048-263-0840, Fax.:048-263-0841
<http://www.engineer.or.jp/shibu/saitama/index.html>

★ 巻頭言

埼玉県 産業労働部長 渡辺 充

公益社団法人日本技術士会埼玉県支部並びに会員の皆様には日頃から本県の産業労働行政に御理解・御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

本県には産業を育む優れた環境のもと、幅広い分野の製造業が発展し、高い技術を持つ中小企業が多数集積しています。また、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の県内区間が全線開通し、成田空港と直結するとともに、北陸新幹線、北海道新幹線が開業するなど、本県の「交通の要衝」としての立地優位性がますます高まっています。民間シンクタンクの調査によると、企業本社の転入超過数は全国1位、また、「工場の新設・移転を検討している地域」としては海外を除けば、愛知県に次いで第2位と、まさに「企業に選ばれる県」となっています。

さて、国内では団塊の世代が75歳以上となる2025年にかけて急激に高齢化が進み、生産年齢人口の減少による社会の活力低下が懸念されています。経済的諸条件に恵まれている本県も例外ではありません。本県経済の活力を維持する源は技術力にあると思います。私は、県内中小企業者の皆様に、

常に技術の革新を志向し、改善やチャレンジを積み重ねていただきたいと思います。

作家 池井戸潤氏の直木賞受賞作が原作となったドラマ『下町ロケット』の中で主人公が次のように語る場面があります。

「何かを成し遂げようとする夢の前では、大企業も中小企業もない。良い物を作りたいという、たった一つの想い。技術者としてのプライドがあるだけだ！」私はこの言葉に強く胸打たれました。作品はフィクションですが、そこに込められた技術者の思いは本物だと思います。技術者のプライド、それは技術の確かさそのものです。貴会は、県産業技術総合センター(SAITEC)とも連携していただき、日々、複雑かつ多様化する技術に専門的な立場から御協力をいただいております。大変感謝申し上げます。

確かな技術が企業の成長を支えます。今後とも県内企業の発展に向け、貴会並びに会員の皆様の御協力をいただければ幸いです。



(渡辺充産業労働部長)

★ 支部長 あいさつ 埼玉県支部長 増古 恒夫

本年 7 月、本部理事会で指名承認され、支部長に就任いたしました増古です。今年の幹事選挙で再任又は新たに信任された 24 名の幹事の皆さんとともにより発展し魅力ある支部にしてゆきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

さて日本技術士会埼玉県支部は、発足6年を迎えました。正会員 736 名、準会員 216 名（平成 29 年 3 月末）関東 8 県支部の中で神奈川県、千葉県に次ぐ大きな支部です。この会員のパワーを最大限に生かすことができたらと思います。

埼玉県支部としての活動方針の中で重点事項を以下推進してゆきます。

- ▶ 公益法人活動として行政、公的機関、大学等教育機関、産業界との交流・連携を更に深め、地域社会経済の発展に地道に貢献していきます。
- ▶ 若者の科学離れが言われています。科学技術を通じた社会貢献活動、行政施策への協力及び提言並びに調査研究に引き続き取り組んでまいります。

- ▶ 今年度から3年間、埼玉県が中心になり「科学の甲子園」が開催されます。積極的な支援に取り組むこととします。
- ▶ 埼玉県支部は発足以来 CPD



(増古恒夫支部長)

(Continuing Professional Development) 研修を充実してきました。多くの会員が質・量とも高い CPD 研修ができるよう更に高い目標をもって取り組むことといたします。

- ▶ 埼玉県の全域におられる会員、特に企業内会員の活性化・活動の支援強化をしてゆきます。このためには各地域での活動をより強化してゆきます。

これらの取組・活動を推進するには皆さまのご理解・ご協力・ご支援が必要です。なにとぞ宜しくお願いいたします。

★ 総務企画委員会 活動紹介 総務企画委員長 村山 肇

平成 29 年度の役員改選により、総務企画委員長を拝命した村山肇です。埼玉県支部発足と同時に、県支部幹事として 5 年に渡り支部活動に携わってきました。この経験を活かし皆様のお役に立てるよう活動するつもりです、よろしく申し上げます。

総務企画委員会の業務内容は、年次大会等における説明によりお分かりと思いますが、埼玉県支部の活動が活発かつスムーズに行われますようサポートする部門です。具体的には

1. 事業実施：特に2か月に1回開催される役員会や年次大会等の運営管理。
2. 広報活動：広報誌や県支部リーフレットの発行、県支部ホームページの更新等維持管理。
3. 財務管理：県支部予算等の執行管理。
4. SKIP 事務所の運営管理、等です。

平成 29 年度の年次大会は、すでに終了しましたが、10 月以降 CPD 講演会・見学会等多くの行事が企画されています。これらの事業活動がスムーズに遂行されるよう、そして技術士会の知名度を上げるべく、邁進する所存です。

総務企画委員は、川口市の SKIP シティにある事務所において、火・木曜日の午後業務を遂行しています。現在総務企画委員のメンバーが少なく、活動に支障をきたしております。このウィークデイの午後に総務企画委員として支援活動していただける方を募集しております。編集後記に記載の E-mail アドレス迄ご連絡ください。

★ CPD委員会 活動紹介
 CPD委員長 白岩 伸裕

本委員会では、13名の委員が、1) CPDの企画・実施、2) 技術士倫理研修、3) 教育機関、若手技術者への技術士制度普及を目指し、活動しています。上期(4月～9月)は各委員会と連携し講演会を5回、実施いたしました。下期は見学会や

県内諸機関との連携による講演を含め下記行事を計画中です。またコミュニケーション技法習得のためのセミナーを別途計画しています。詳細は日本技術士会HPや会員メールでお知らせいたしますので奮ってご参加ください。

開催月日	場 所	行事(テーマ)
10.05	浦和コミュニティセンター	「女性活躍推進セミナー」(埼玉県共催)
10.27	浦和コミュニティセンター	講演「埼玉の食と農の産業振興」(産学官連携)
10.28	県東部地域土木関連史跡	見学会「利根川東遷物語ツアーⅡ」
11.07	県北部地域企業	見学会「太平洋セメント熊谷工場」
12	県西部地域公共施設	講演「中小企業とIoT(仮)」
01.13	新都心ビジネス交流プラザ	技術士業績・研究発表大会、新年会
平成30.1	浦和コミュニティセンター	「新規開業セミナー」
2	県東部地域公共施設	講演「IT、IoT、AI関連(仮)」
3	県北部地域公共施設	講演「ものづくり、TQM関連(仮)」
3	浦和コミュニティセンター	セミナー「技術士資格取得制度説明会」

★ 科学技術振興委員会 活動紹介
 科学技術振興委員長 黒澤 兵夫



(理科教室/科学技術のイベント)

当委員会は設立2年目を迎え、理科教室/科学技術のイベントを通して、若い人たち(小学生、中学生、高校生、大学生等)の科学技術

内容:染料の代表的な構造と作り方、染色の原理など基礎的な学習とハンカチの絞り染めを実践・体験した。染色時間(30分程度)の間に講座、染め物の理論及び我々技術士の活動と制度の説明を行った。

感想:2枚のマイ・ハンカチを作成。Q&Aが活発に行われよかった。また技術士への資格取得の希望者がいた。

の大好きな生徒/学生や若手技術者の育成を図ると共に、地域の科学技術振興と社会貢献を目的にしています。

なお、今年度は、地域に密着した科学技術振興と社会貢献をモットーに活動します。

1. 「ミニ科学者になろう」女子中高生夏の学校 2017 ～科学・技術・人との出会い～

期日:8月6日(日)、場所:国立女性教育会館、テーマ:「染め物の理論・実践と技術士～マイ・ハンカチをつくろう!～」

2. 今後の予定

- ① 埼玉県立総合教育センター 公開理科教室「おもしろ理科実験」 期日:10月15日(日)
- ② 第27回産業教育フェア 主催:埼玉県教育局 期日:11月12日(日) 場所:ソニックシティ 内容:光通信によるメロディーの小箱
- ③ 科学の甲子園埼玉大会 実技スターリングエンジン H29年度に向け調査・試作・調整中

★ 地域産業支援委員会 活動紹介

地域産業支援委員長 近藤 孝

7月29日の年次大会をもって委員長に任命された近藤孝です。20数名の委員とともに重要な委員会の役割を全うしたいと考えています。地域産業支援委員会の重要なミッションは、「技術の力で地域の発展に貢献する」ことにあります。埼玉県支部が設立されて、5年経ちましたが、皆様方のご支援及び諸先輩の努力のお陰で、関係する諸団体、企業様との繋がりが増えて参りました。今後は今までの活動を更に深化・活性化させていきたいと考えています。

<平成29年度の活動方針> “頼られる技術士”をスローガンに、息の長い活動を続けて参ります。

[1]社会貢献活動：大学・研究機関・金融機関との新しい産学官金連携の進め方を研究します。埼玉大の「防災ビジネス研究会」に積極的に参画します。

[2]地域産業支援活動：さいしんコラボ産学官様と共催の技術課題相談会を本年度は埼玉県各地で3回開催します。埼玉県の“経営革新計画

支援団体”として“地域に根付いた活動”を行って参ります。

[3]技術士紹介業務：さいしんビジネスフェア、埼玉北部地域技術交流会、彩の国ビジネスアリーナ、BIZ SAITAMA などに出展し、技術士活動の紹介、技術相談会を実施します。

今年は、「第4回彩の国産業活性化交流会」を実施して、県内企業様のお役に立てる活動をしてまいります。併せて、技術士の人材紹介を迅速確実に実施できるように体制整備を行い、諸団体、企業様のご要望にお応えします。皆様方のご指導、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。



(さいしんビジネスフェア H29.06)

★ 地域活性化委員会 活動紹介

地域活性化委員長 穴戸 富雄

平成29年度埼玉県支部地域活性化委員長に就任しました穴戸富雄です。よろしくおねがいします。当委員会は支部では比較的新しい委員会では以前は「地域委員会」という名称で活動してきました。新に“活性化”という名称を付けた事は非常に意味のある事と思っています。委員会は各地の特色に応じた地域活動を市民と一体で活動する事が重要です。

従って活動は技術士内部だけの活動ではなく、企業、市民、各種団体を巻き込んだ活動にしていきたいと思っています。北部地域は熊谷市、西部地域は川越市、東部地域は越谷市をベースに活動しています。今後ともご指導よろしくお願いします。今後の主な各地域の催しは下記の通りです。皆様方のご参加をお待ちしています。

(1)北部地域小委員会：委員長(小柳直昭)

CPD 行事：11/7 (火)：13:20~16:40
[セメント工場における最新の省エネ・省資源
(太平洋セメント熊谷工場見学)]

(2)西部地域小委員会：委員長(森永清)

CPD 行事：12/2 (土)：13:20~16:40
[中小企業ものづくりへのIoT活用について]
(IoTに関する行政側の施策と産総研の対応)

(3)東部地域小委員会：委員長(平松達生)

CPD 行事：10/28 (土)：9:00~17:00
[利根川東遷物語Ⅱ探索の旅]、(昨年実施した歴史探索バスツアー第2段)
今後共ご指導よろしくお願いします。

(埼玉県支部技術士の分布)
正会員総数 736名



★ 平成29年度年次大会 報告

地域産業支援副委員長 若井 一顕

はじめに

平成29年7月29日（土）に埼玉県支部年次大会を、新都心ビジネス交流プラザで開催しました。参加者は66名（昨年度71名）でした。年次大会は、大会に先立ち、第1部で、近年注目されるドローン事業に関するCPD講演が行われ、第2部の大会においては、昨年度の支部活動の報告と“チャレンジする技術士”を戴いた今年度（平成29年度）の活動方針の紹介が行われました。続いて統括本部より「技術士制度検討の動向と支部活動への期待」と題する報告がありました。

第1部 CPD講演（13:00～14:25）

「最新のドローン(マルチコプターUAV)とサービスについて」を演題に、株式会社エンルート代表取締役社長・瀧川正靖氏にご講演を頂きました。最近のテレビやマスコミの報道ではドローン(無人航空機)のビジネス展開が注目されています。遠方への物資の搬送や橋脚などの経年劣化の把握への活用など興味深い内容でした。安全運転技能の習得システムや田畑の農薬散布、防災時の緊急支援などについても多くの展開が期待されます。会社紹介として、強風時の飛行制御についてエンルート技能者の操縦と大学研究室開発のコンピュータ制御による操縦の対決番組がNHKで放映されることや会社ビジョンが、安全快適な暮らしを支える無人機開発を進めていくことであると述べられ、講演を終了されました。



(ドローンのビジネス展開の紹介)

第2部 年次大会（14:40～17:00）

埼玉県前支部長、渡辺孫也氏から埼玉県技術士会から支部への変遷とその活動実績及び今後の信頼ある活動への取り組みについてお話しがあり、

2期に亘る支部運営責任者としてのご努力と牽引力を感じることができました。続いて支部委員会の昨年度活動報告と今年度の計画について前任の委員長、担当から報告がありました（CPD委員会報告：増古前委員長、科学技術振興委員会報告：黒澤前委員長、地域産業支援委員会報告：穴戸前委員長、地域活性化委員会報告：町田前委員長、総務企画委員会報告：松井前委員長、支部会計報告：菅原総務企画委員会会計担当委員）。

統括本部の「技術士制度検討の動向と支部活動への期待」と題する報告は、日本技術士会常務理事西村文夫氏によりなされ、技術者のキャリア形成における技術士制度の重要性と制度整備のための登録更新、CPD必修、試験変更、国際化対応等が話され、制度見直しに対応した行政、立法の動向を2017年6月14日に設立された与党国会議員による総勢25名の「与党技術士議員連盟」設立を例として紹介されました。次にフリーディスカッションが行われ会員増強が至上命題と確認されました。最後に今年度の新幹事の紹介が行われました。



(懇親会参加者一同)

おわりに

年次大会終了後は、懇親会を実施しました。退任幹事の挨拶を受け、和やかにベテラン技術士と初参加者との意見交換がなされました。今後は委員会活動を通し埼玉県支部会員の増員を図っていきたいと思います。

★ 技術士一次／二次試験合格祝賀会 報告 ……………

CPD委員会 委員 浅見

平成28年度技術士二次／一次試験合格者祝賀会が5月27日、42名（うち技術士二次／一次試験合格者8名）の参加により開催されました。先ず、渡辺 前支部長の合格に対する祝辞の後、埼玉県支部についての説明がなされました。具体的には、総務企画、CPD、科学技術振興、地域産業支援及び地域の各委員長から、それぞれの委員会のミッション、所掌事項、年間の活動内容などについて説明がなされるとともに、委員として活動に参加していただくよう勧誘がなされました。記念特別講演では、「等身大の技術者倫理」～事例を踏まえた技術者論理のあり方～ の演題で、株式会社東芝インフラシステムソリューション社の袴谷達氏から、講演がなされました。「等身大の技術者倫理」に関しては、普通の技術者が守れる倫理で、かつ、分かりやすく優しい倫理のことを示すとし、「相手を思いやる心」が、倫理の原点であると説明されました。種々の事例から倫理的

問題点や改善点を取り上げるとともに、「技術士倫理綱領」の内容について詳しく説明していただきました。その後の合格祝賀懇親交流会は、渡辺 前支部長の開会挨拶・乾杯音頭で始まり、しばし懇談の後に、技術士二次／一次試験合格者8名の方の自己紹介と意見交換が行われました。自由な雰囲気の中で出席者全員の親睦・交流が深められましたが、新合格者からは、委員会へ積極的な参加意欲が表されたところです。



(合格者祝賀会参加者一同記念写真)

★ 協賛団体の紹介

(株)テクノクオリティ 代表取締役 渡部 利範

私は、35年にわたり電子機器・電子部品の信頼性・安全性の研究と実用化および技術者の人材教育等を専門とし、優秀な技術や経験を持つ技術者を友人として得ることができました。日本企業を支えてきた技術者の経験、知恵、技術等を次の世代に伝え顧客企業の持続的な発展に貢献することを目的に、2008年4月1日に株式会社テクノクオリティを設立しました。私が培ってきた信頼関係をベースに、友人・知人等が経営する会社と仲間である団塊の世代や友人を結びつける仕組みが特徴です。顧客が何を望んでいるかを常に意識して斬新な提案をする。高い志を持ち経験や技術の伝承をしながら

新しいことを学び、顧客を支援する。顧客との信頼の輪を構築し、顧客の発展とともに全員が楽しい人生を送る。そのような考えで私は3つの分野の仕事をしております。一つは知人が経営する会社の顧問を務め電気部品の開発人材教育に力を入れています。二つは日本能率協会のセミナー講師です。これまでの7年間に約1000名の受講生に電子機器・電子部品の信頼性・安全性を伝え、時には企業を個別支援・講演も行います。3つ目は経済産業省の製品安全対策優良企業表彰制度の審査員です。このように当社は日本企業の発展、電気製品の安全性に貢献したいと考えております。

🔗 編集後記

こうほう「彩の技術士」は第10号となりました。記載内容の充実を目指し、第8号より増頁をいたしました。内容がややワンパターン化してきたように感じます。掲載内容について皆様のご意見をぜひお聞かせください。

[総務企画委員会]

おくづけ 公益社団法人日本技術士会埼玉県支部
こうほう・彩の技術士 第10号
発行年月日 平成29年10月1日発行
発行所 埼玉県支部
E-mail saitama@engineer.or.jp
編集 総務企画委員会